セットアップガイド

DVR-S7200LEB2

I-O DATA

B-MANU201155-01

この度は、「DVR-S7200LEB2」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取り付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※3	Windows Vista®※4 / Windows XP Service Pack 2 / Windows 2000 Professional Service Pack 4以降
搭載CPU※3	Celeron D 310以上
メモリ	128MB以上
チップセット	Intel 915以降※5
ハードディスク	空き容量：250MB以上(イメージファイル作成時に最大約8.5GBの空き容量が必要です)
対応メディア※6	●DVD：DVD+R※7、※8、DVD+RW、DVD-R※8、※9、DVD-RW、DVD-RAM※10、DVD-ROM ●CD：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※11		
1層DVD+R	16倍速（最大20倍速書き込み※14）	太陽誘電
	16倍速（最大18倍速書き込み※14）	日立マクセル、三菱化学
	8倍速（最大16倍速書き込み※14）	太陽誘電
	8倍速	日立マクセル、三菱化学
2層DVD+R	8倍速	三菱化学
	2.4倍速（最大4倍速書き込み※14）	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R※12	16倍速（最大20倍速書き込み※14）	三菱化学
	16倍速（最大18倍速書き込み※14）	太陽誘電、日立マクセル
	8倍速（最大16倍速書き込み※14）	日立マクセル
	8倍速	太陽誘電、三菱化学
2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW※12	6倍速	日本ビクター、三菱化学
	4倍速	日本ビクター、三菱化学
DVD-RAM※13	12倍速	日立マクセル
	5倍速	パナソニック、日立マクセル
	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

ご注意

- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vista®でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。
- 本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン(PIO)にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●Serial ATA接続のDVD/CDデバイスに対応している必要があります。対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されている場合は別途ご用意ください。

※3 DVDメディアへ12倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU：Pentium 4 2.8GHz以上
●OS：Windows XP ServicePack 2以降

※4 32bitのみ対応。

※5 ICH9R/ICH7R/ICH9DH/ICH9R/ICH10R/ICH10RADモードには対応しておりません。

※6 ●書き込み4.12cmメディアのみ対応しております。●DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※7 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最後のセッションのみ読み込むことができます。

※8 2層DVD±Rメディアに「ドライブ」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※9 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※10 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE Ⅱおよび2.6GB/3層のメディアには対応しておりません。

※11 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質によって正常に書き込めできないことがあります。●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。●メディアメーカーの主張の最上、入手困難な場合があります。あらかじめご了承ください。

※12「B's Recorder GOLD 9 BASIC」にてご一般上情報付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※13 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※14 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

(危険、警告、注意表示)

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫していることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う危険が想定される内容を示しています。

(絵記号の意味)

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>「触れる注意」を表す記号

<例>「分解禁止」を表す記号

<例>「電源プラグを抜く」を表す記号

⚠ 危険

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源をはずしコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどが感電は、必ず取り扱いは確認器具をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクター/ケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

本製品はクラス1レーザー製品です。
内部のレーザー光線を直接見ると視覚障害を起こす恐れがあります。
内部をのぞきこまないでください。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
(使用時/保管時の制限)●直射や強風が当たる場所 ●振動や衝撃が加わる場所 ●磁気発生のあるもの近く(スピーカなど) ●暖房、暖房機器の発生するものの近く(扇風、ディスプレイスピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気の多い場所(台所、加湿など) ●熱・湿度など性能仕様限度外(-5℃以下/40℃以上、85%以上、SO2、NO2など) ●静電気の多い場所 ●塩分(使用時のみの制限) ●保管、保管性の高いものの近くじゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど ●静電気に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品のとにかなどの表示や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものをこのかない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

アクセスランプ点灯/点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナーなどの揮発性油及びいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用した本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

レンズには触れないでください。
あとでやデータの書き込み・読み込み時の不良の原因になります。

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直射日光または次のような場所に放置しないようにしてください。高温をはさまるようにご持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい向きをするため、長期や印刷面が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●CDなどの入ったメディアを何度もつまったメディアは絶対に使用しないでください。取れたメディアをケース等や保護で取り扱わずで使用しないでください。表面に傷はまずに、汚れのあるメディアは清掃で。
●メディアに異物(CD-Rメディアの白切り)などが付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

製品仕様

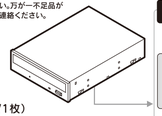
ドライブ名	ソニーオプティアーク株式会社「AD-7200S」
インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2MB
最大書き込み/読み込み速度	DVD：1層+R 2層+R +RW 1層-R 2層-R -RW RAM 1層ROM 2層ROM 書き込み：×20 ×8 ×8 ×20 ×8 ×6 ×12 - - 読み込み：×16 ×12 ×13 ×16 ×12 ×13 ×12 ×16 ×12 CD：-R -RW ROM 書き込み：×48 ×32 - 読み込み：×48 ×40 ×48
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
書き込み方法	●DVD+R：Disc at once、Sequential Recording ●DVD+RW：Disc at once、Random write、Sequential Recording ●DVD-R：Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border ●DVD-RW：Disc at Once、Incremental Recording、Multi-border、Restricted Overwrite ●DVD-RAM：Random write、Sequential Recording ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
平均アクセスタイム	●DVD-RAM：210ms ●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM：140ms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：1.5A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約700g（本体のみ）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一、不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



☑ セットアップガイド(本書/1枚)
□ DVD ツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)

ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

▼ シールサンプル



シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

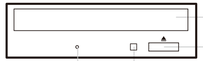
↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

最新ファームウェア等のダウンロード
http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録
http://www.iodata.jp/regist/

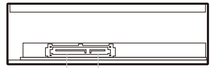
各部の名称

ドライブ前面



- トレイ
- イジェクトボタン
  トレイの出し入れを行います。
- アクセスランプ
  読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。
- 緊急イジェクトホール
  メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



- Serial ATAコネクター
  パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。
- Serial ATA電源コネクター
  パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

注意
●アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

2.接続しよう

ご注意
●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

1. パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
   ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
3. 各ケーブルを接続します。

① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

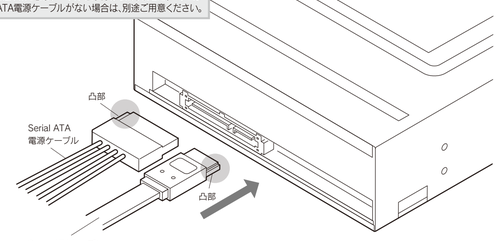
注意 ケーブルには向きがあります
Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に挿し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。

② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

注意 ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクターを持って抜き挿ししてください。



4. 添付のネジで本製品を固定します。
   パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
5. パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。
6. Windowsを起動し、［マイコンピュータ］(または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



アイコンの追加を確認

Windows Vista®の場合

Windows 2000の場合

↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、FドライブとしてCD認識している場合)

ご注意
●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き挿ししてください。)
●本紙裏面のQ&Aをご参照ください。

3.使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します。

データライティングソフト
GOLD9 BASIC SOURCENEXT

通常のデータ CD/DVD 作成に加えて、振動を CD/DVD を作成することもできます。

※他のデータライティングソフトやパソコンのプリインストールされている場合には、ネットをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

※DirectX 9.0がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時に DirectX 9.0 が自動的にインストールされます。

パケットライトソフト
B's CLiP SOURCENEXT

インストールすると、DVD-RAM/DVD±R/RW/CD-RW メディアにドラッグ＆ドロップでデータを書き込むことができます。

※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、ネットをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

ドライブコントロールユーティリティ
Q-Quick Drive LE I-O DATA

パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフト。

※ネットワーク製品版 QuickDrive の機能限定版です。

シリアル番号/CD-Key
- ●B's Recorder GOLD9 BASIC
- ●B's CLiP7

B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 追記/書換え機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- 「B's Recorder GOLD」「B's CLiP」は本製品以外の使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用してCD-R等書き込みに失敗した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーへご問い合わせください。
- セッションマーク（セッション単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される、"使用領域"では、OS の仕様により容量のケットシンボの容量、が表示されます。
- 2倍DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2倍 DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗した DVD+R/-R/CD-R メディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があり、保証いたしかねます。また、書き込みに失敗した DVD+RW/-RW/DVD-RAM/CD-RW メディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後に利用ください。
- 1つのたB's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットした DVD±RW、CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- DVD+RW/-RW/DVD-RAM/CD-RW メディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- 「B's Recorder GOLD」にてご一度お種類付き DVD を作成する場合には、本紙表面「推奨メディア」欄にてご案内しております一製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
- 「B's CLiP」は CPRM に対応しております。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んだから、メディアへの書き込み を行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
- B's Recorder GOLD のエラー回避機能のチェックを外さないでください。
  「環境設定」-「ドライブ設定」-「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」 ■ ON にしてください。
- ※エラー回避機能が常時 ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」 のボタンは表示されません。
- 当CD CD/DVD ドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」 が対応していないCD/DVD ドライブの場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
- ※ニー エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- 書データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCD プレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000 でお使いの場合には、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。
- 本製品は「B's Recorder GOLD」の「HDD バックアップ機能」には対応しておりません。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールします

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
   ※ Windows Vista® でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 表示にしたがってインストールを進めます。
   ※ インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。
5. インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

DVDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはDVDオーサリングおよびDVDプレーヤーソフトウェアを添付しておりません。本製品ご購入のお客様にご迷惑をおかけしましてはコーレル社製 ソフトウェア（製品版）を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記の手順で優待販売（ダウンロード販売）ページにアクセスし、ご利用ください。

※インターネット接続環境が必要です。

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2. メニューが表示されたら[ソフトウェア優待販売ページにアクセスする]をクリックします。

※本優待販売のソフトウェア以外のDVDプレーヤーソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様にて本製品での動作の可否をご確認ください。弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報については一切いたしかねます。なおソフトウェアメーカー様には製品名（DVR-S7200LEB2）での動作をご確認ください。

※本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの書込み性能を発揮できない場合があります。

※一部「B's Recorder GOLD」で書き込みをおこなったDVD±RW/-RW/DVD-RAM/CD-RW/ディスクを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合には、先に「B's Recorder GOLD」でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。

※優待販売対象ソフトウェアの最新情報につきましては、ソフトウェア優待販売ページにアクセスすることご確認いただけます。

困ったときには

パソコン接続時の問題

Q-1 パソコンに接続してもマイコンピュータ（またはコンピュータ）にDVDドライブのアイコンが表示されない。

対処1 **本紙表面を参照し、Serial ATAケーブル、電源ケーブルを再確認してください。**
ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。また別のUSBポートに挿し直してみてください。

対処2 **ドライブ文字(番号)を変更してみてください。**
他のドライブ文字(番号)と重なり表示されていない場合があります。

1.[マイコンピュータ]（またはコンピュータ）を右クリックし、表示されたメニューから[管理]をクリックします。
2.[ディスクの管理]をクリックし、右下の画面をスクロールし、DVDドライブの認識があるかを確認してください。
※青色のドライブがある場合はその後に本製品が表示されます。
3.本製品を右クリックして、[ドライブ文字とパスの変更]をクリックします。
4.[変更]（または[編集]）をクリックします。
5.ドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように選択し、[OK]をクリックします。
6.[マイコンピュータ]（またはコンピュータ）を開き、設定したドライブ文字(番号)が表示されているかどうかを確認してください。



対処3 **［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。**

Q-2 B's Recorder GOLDをインストールしたらマイコンピュータ（またはコンピュータ）に本製品のアイコンが表示されなくなった。

対処 ビー・エイチ・エーへお問い合わせください。

Q-3 「新しいハードウェア」画面が示されたまま消えない。

対処 ［キャンセル］ボタンをクリックし、本製品のケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

DVD/CD読み込み時（再生時）の問題

Q-1 DVDビデオが再生できない。

対処 **DVDプレーヤーソフトを起動し、再生ドライブに本製品が設定されているかを確認してください。**
※本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVDプレーヤーソフトをご用意ください。

Q-2 音楽CD、DVDビデオやデータ等が書き込まれたDVD/CDメディアが開けない。

対処1 **常駐ソフトを停止してください。**

Windows Vista® の場合

1.[スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[Windows Defender]の順にクリックします。
2.[ツール]→[ソフトエクスプローラ]の順にクリックします。



3.スタートアッププログラムの中から Microsoft_Corporationに関するものの以外の分易を選択し、[無効にする]をクリックします。



4.DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は1～3の手順で1つずつ有効に戻し、問題となる常駐ソフトを特定してください。また、問題となる常駐ソフトは再起にした状態で使用してください。

Windows 2000の場合

画面の下のタスクトレイに常駐されているソフトのアイコンを、右クリックやプロパティにして［停止］、［終了］、［無効］等にしてください。問題となる常駐ソフトが特定できた場合は、問題となるものを全てた状態で使用してください。

Windows XPの場合

1.[スタート]ボタン→[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
2.[スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、[適用]ボタンをクリックします。
※各ご使用になるご利用のウイルス対策ソフトの常駐をお確認ください。
・IMJPMIG
・TINTSETP
・Ctfmon
3.[閉じる]ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。
4.パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は1～3の手順で1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

対処2 **ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。**
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンにインストール済みソフトの場合、パソコンメーカーにお問い合わせください。

Q-3 DVDビデオを再生するとコマ落ちや音とびが発生する。

対処 **DVDプレーヤーソフトの動作環境を確認し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。**
※本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVDプレーヤーソフトをご用意ください。

Q-3 マイコンピュータ（またはコンピュータ）で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される。

対処 **データが書き込まれていないメディアをセットしている場合は、このようなメッセージが表示されます。**
書き込みを行いたい場合は、添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。

DVD/CD書き込み時の問題

Q-1 「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない。

対処1 **マイコンピュータ（またはコンピュータ）で本製品が認識されているかどうか確認してください。**
認識していない場合は左記「パソコン接続時の問題」⇒[Q-1]の対処を確認してください。

対処2 **ライティングソフトを起動し、書き込みドライブに本製品が設定されているかどうかを確認してください。**

B's Recorder GOLDの場合



対処3 **ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。**
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処4 **推奨メディアを使用してください。**
（本紙表面の［動作環境の確認］内［推奨メディア］をご参照ください。）

Q-2 ライティングソフトで書き込み中にエラーが発生したり、書き込みが正常に終了しない。また、希望の書き込み速度に設定できない。

対処1 **ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。**
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処2 **本紙表面の［動作環境の確認］を参照し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。**

対処3 **推奨メディアを使用してください。**
（本紙表面の［動作環境の確認］内［推奨メディア］をご参照ください。）

お問い合わせ

B's Recorder GOLD、B's CLiPで困ったら・・・

1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
   ※[スタート]メニューの[B.H.A]に登録されます。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://help.bha.co.jp/
3. ビー・エイチ・エーテクニカルサポートセンターに問い合わせる。
   TEL 06-4861-8234 **http://www.bha.co.jp/**
   受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
   月～金曜日(祝日とのぐ・エイチ・エーの休業日を除く)
   ※お問い合わせの際はビー・エイチ・エーのユーザー登録が必要です。
   ※E-Mail 上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体またはQuickDrive LEで困ったら・・・

1. 左記の［困ったときには］を参照し、設定などを確認する。
   ※QuickDrive LEについては画面で見るマニュアルを確認します。
   ［スタート］メニューの[I-O DATA]に登録されます。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど **http://www.iodata.jp/support/**
   ●最新サポートソフト **http://www.iodata.jp/lib/**
3. 弊社サポートセンターに問い合わせる。
   TEL［東京］**03-3254-1095**
   TEL［全国］**076-260-3688**
   FAX［東京］**03-3254-9055**
   FAX［全国］**076-260-3360**
   ※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。
   [受付時間] 9:00～17:00 月～金曜日(祝日を除く)

修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご自ら貼ったご必ずまた、その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたしますただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先（住所、氏名、（あれば）FAX番号）
・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OS など）
・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、緩衝に梱包してください。

4.修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため宅配便か書留郵便小包でお送りください。

［送付先］〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国またはその他国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

PRINTED WITH SOY INK
大豆インキを使用しています

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

2009.03.25 Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

デジタルライフの夢を拓げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社〒ホームページ：〒920-8512 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/